

2018年度
(平成30年度)

学生募集要項

✿ 指定校制推薦入学

✿ 公募制推薦入学

✿ 一般入学試験 (前期日程・後期日程)

✿ 帰国子女入学試験

✿ 社会人入学試験

✿ 外国人学生入学試験

✿ 特別推薦入学

設置学科

- キャリア教養学科
- 生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース
- 生活科学科 食物栄養専攻



桜の聖母短期大学

目 次

■ 桜の聖母短期大学の「建学の精神」	2
■ 教育目的	2
■ 目指すべき人材像と入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
■ 桜の聖母短期大学入学金減免制度について	4
■ 桜の聖母短期大学 被災者特別支援制度	5
1 入学定員及び選抜区分ごとの募集人員	6
2 選抜区分ごとの募集内容	6
3 入学選抜日程	7
4 こども保育コース「表現力」について	7
5 受験上の注意	8
6 入学試験等の実施内容	9
7 学生納付金等一覧	15
8 その他(奨学金制度)	16
9 入学試験における個人情報の開示について	17
10 入学後の個人情報保護に関する本学の取り組みについて	19

■桜の聖母短期大学の「建学の精神」

愛と奉仕に生きる良き社会人の育成

■教育目的

桜の聖母短期大学は、カトリックの精神に根ざした人間観・世界観に基づく知的・倫理的見識を養い、豊かな心と深い教養をもって、「愛と奉仕に生きる良き社会人を育成」することを目的としています。

■目指すべき人材像と入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学は、本学での学修に対する目的や意欲を持ち、高等学校までの学習及び経験を通じての基礎的な知識・技能・態度を身につけ、さまざまな課題について主体的に考え実践し、その知識等や考え実践した事を表現し、多様な人々と協働しつつ学修する態度の基礎を身につけている人を受け入れます。

このような入学者を適正に選抜するため、以下の点に留意し、多様な選抜を実施します。

- イ 高等学校卒業程度の教育課程を幅広く修得していること
- ロ 高等学校までの履修内容のうち日本語能力の基礎的な内容を身につけていること
- ハ さまざまな課題について、知識や情報をもとに、筋道を立てて考えたことを説明できること
- ニ 学びたい学科・専攻の知識や経験を社会で活かしたいという目的意識と意欲があること
- ホ 入学前教育として求められる基礎的な知識を身につけるためのeラーニングや課題に最後まで取り組む意志があること

■キャリア教養学科の目指すべき人材像

グローバル化する情報社会で必要とされる政治、経済、法制、文化などに関する高度な教養を学ぶとともに、職業スキルと語学力を身につけ、主体的に学び続けることで「なりたい自分」の実現に向けて行動できる力を養い、コミュニティに貢献できる人材を養成する。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

<知識・理解>

1. 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。

<関心・意欲・態度>

2. 自ら考え行動し、何事にも積極的に参加しようという意欲を持つ人。
3. 多様な人とコミュニケーションをとって、自らのキャリアを切り開く意思がある人。
4. コミュニティを理解するための教養と自立のための実学を身につけたいという意欲を持つ人。

■生活科学科福祉こども専攻こども保育コースの目指すべき人材像

福祉こども専攻では、現代の社会生活における現状と課題を深く理解し、専門知識と技術を身につけ、主体的に学び続けながら、地域に貢献できる以下の人材を養成する。

1. こどもの保育・教育及び社会的養護に必要な専門知識と技術を身につけている人。
2. こども一人ひとりの育ちを大切にすること。
3. 自ら気づき、行動すること。
4. 多様な人々と協働しながら地域に貢献すること。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

<知識・理解>

1. 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。

<関心・意欲> <表現力>

2. 保育について学ぶ強い意志を持つ人。

<態度>

3. 思いやりの心を持ち、チームで協働できる人。
4. こどもの育ちを大切に考えられる人。

■生活科学科食物栄養専攻の目指すべき人材像

食物栄養専攻では、現代の社会生活における現状と課題を深く理解し、専門知識と技術を身につけ、主体的に学び続けながら、地域に貢献できる以下の人材を養成する。

1. 食と栄養に関する確かな専門知識と技術を身につけている人。
2. 社会の変化に対応して、自発的に学び続ける人。
3. 多様な人々と協働できるコミュニケーション力を持つ人。
4. 地域の健康づくりや生活習慣病予防に貢献できる実践力を持つ人。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

<知識・理解>

1. 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。

<関心・意欲>

2. 食に関心があり、学ぶ意欲がある人。

<態度>

3. 思いやりの心を持ち、チームで協働できる人。
4. 食の専門家になるための明確な目的意識を持ち、努力ができる人。

桜の聖母短期大学入学金減免制度について

家庭の経済的事情により就学困難な学生に対し、入学金を減免することによって教育の機会均等をはかり、学生の修学機会の確保により、社会の健全な発展に寄与する人材育成を目的とした本学独自の奨学金制度です。

1. 家計基準

免除を申請できる者は、以下の「ア」もしくは「イ」の家計基準に該当するものとする。

- ア. 給与所得者841万円以下
- イ. 給与所得者以外355万円以下

家計基準の金額とは、学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている人(主たる家計支持者一人)の収入金額をいい、「給与所得者」にあつては源泉徴収票の支払金額または所得証明書の収入金額とし、「給与所得者以外」にあつては確定申告書等の所得金額とする。

- 備考 (1)同一世帯に給与所得者が2人以上いる場合、主たる家計支持者一人の収入金額とする。
(2)同一人で、2以上の収入源があつて、いずれも給与所得者の場合は収入金額を合算して得た金額から所得金額を求める。

2. 減免内容

- (1)免除内容 入学金290,000円が150,000円となります。
- (2)免除時期 入学金、学生納付金等の入学時。

3. 対 象

各入学試験の受験者のうち、上記1. 家計基準を満たした者。

4. 申請方法

出願者は、「桜の聖母短期大学入学金減免申請書類一式」を各出願期間において、他の出願書類とともに提出する。出願期間後の申請は受付できませんので、ご注意ください。

(提出書類)

- ①入学金減免申請書(本学所定)
- ②家計基準を証明する書類
 - ア. 「給与所得者」の場合は「源泉徴収票または所得証明書」の写し
 - イ. 「給与所得者以外」の場合は「確定申告書」の写し、又は市町村が発行する「所得証明書」の写し

5. 選考方法

提出された書類を基に、選考委員会の審査を経て、採用を決定します。

6. 採用通知

採用者には合格通知と共に、所定の「減免決定通知書」にて採用決定を通知します。

7. その他

桜の聖母短期大学の指定校・公募制推薦、AO入試、一般入試(前期・後期)、特別推薦入試の合格をもって、入学金免除者の採用決定とする。

※一般入試の入学辞退者から提出された所得証明等の書類は本人へ返却する。

桜の聖母短期大学 被災者特別支援制度

(東日本大震災及び福島原発事故による被災者対象) ①検定料(受験料)免除 ②授業料の減免措置

本学では、東日本大震災により自宅が全壊・半壊等の被災に遭われた方、また福島原子力発電所の事故により避難を余儀なくされた方々を対象に、すべての入学選抜において授業料等の学生納付金の免除事業を行っています。(※市町村発行の罹災または被災証明が出されている方)

1. 家計基準

P 4に該当する方が対象です。

2. 減免申請について

試験種別により、募集期間が以下の第Ⅰ期から第Ⅳ期に分かれております。

申請を希望する方は申請用紙を、入試・広報部(024-534-7137(代))までご請求ください。

※AO入試合格者は、以下の期間に限らず申請することが可能です。

入試・広報部へお問い合わせください。

募集期間

第Ⅰ期 推薦入学

H29.9/1(金)～H29.10/20(金) ※随時決定するが、最終決定日はH29.11/2(木)

第Ⅱ期 一般入試(前期)

H29.12/1(金)～H30.1/12(金) ※随時決定するが、最終決定日はH30.1/19(金)

第Ⅲ期 一般入試(後期)

H30.2/13(火)～H30.2/23(金) ※随時決定するが、最終決定日はH30.2/28(水)

第Ⅳ期 特別推薦入学

H30.3/1(木)～H30.3/16(金) ※随時決定するが、最終決定日はH30.3/16(金)

3. 採用決定者の出願方法

(1)検定料は免除となります。

(2)出願の際、「東日本大震災学生納付金等減免内定通知書(コピー)」を同封してください。

※原本はご本人様保管

1 入学定員及び選抜区分ごとの募集人員

学 科		キャリア教養学科		生 活 科 学 科						
				福 祉 こ ど も 専 攻		食 物 栄 養 専 攻				
専 攻				こども保育コース						
コ ー ス										
		入 学 定 員	募 集 人 員	入 学 定 員	募 集 人 員	入 学 定 員	募 集 人 員			
選 抜 区 分	指定校制推薦入学	100名	60名	50名	30名	50名	30名			
	公募制推薦入学									
	桜の聖母短期大学型 自己推薦入学(AO入試)							20名	10名	10名
	特別推薦入学							若干名	若干名	若干名
	一般入学試験前期日程							10名	5名	5名
	一般入学試験後期日程							10名	5名	5名
	帰国子女入学試験							若干名	若干名	若干名
	社会人入学試験							若干名	若干名	若干名
	外国人学生入学試験							若干名	若干名	若干名

2 選抜区分ごとの募集内容

1. 指定校制推薦入学

本学への入学実績の高い高等学校を指定して、あらかじめ入学者の枠を設ける制度です。高等学校における学業成績及び人物評価を優先しており、面接を行います(志願者は全員合格を前提としています)。

2. 公募制推薦入学

指定校以外的高校や、指定校において指定枠内に入ることができなかった方を対象とした制度です。高等学校での学業成績と人物評価に課題レポートと面接を課して総合的な判定を行います(指定校制推薦入学に準じ合格を前提としています。志願者多数の場合には選抜が行われます)。

3. 自己推薦入学(AO入試) ※詳細は、「AO入試要項」をご覧ください

本学の教育内容をよく理解し、強い入学意識を持ち、本学を第一志望とする方に配慮した制度です。課題プレゼンと面談で総合的な判定を行います。

4. 一般入試(前・後期日程)

大学入学資格を有する人に広く開かれた制度です。2期制により、他の大学との併願ができます。学力試験と面接により合否を判定します。

5. 特別推薦入学

学力優先で、将来の目標も明確に持っているが、諸般の事情により進学先が決定しなかった方を対象に行う推薦制度です。本学の特色や入学後の学習指導を中心とした面接を行い、試験当日に合格が決定します。出願にあたっては、学校長の推薦が必要です。

3 入学選抜日程

選 抜 区 分	推 薦 入 学 (指定校・公募)	一 般 入 試 (前 期 日 程)	一 般 入 試 (後 期 日 程)	特 別 推 薦 入 学
	帰 国 子 女 入 試	外 国 人 学 生 入 試 I	外 国 人 学 生 入 試 II	
	社 会 人 入 試 I	社 会 人 入 試 II	社 会 人 入 試 III	
入 学 検 定 料 振 込 期 間	10月20日(金)～ 11月10日(金)	1月5日(金)～ 1月31日(水)	2月9日(金)～ 2月28日(水)	3月1日(木)～ 3月22日(木)
出 願 期 間	11月1日(水)～ 11月10日(金) 郵送必着	1月5日(金)～ 1月31日(水) 郵送消印有効	2月9日(金)～ 2月28日(水) 郵送消印有効	3月1日(木)～ 3月22日(木) 郵送必着
窓 口 受 付 最 終 締 切 日	11月10日(金) 16:00	1月31日(水) 16:00	2月28日(水) 16:00	3月22日(木) 16:00
試 験 日	11月17日(金)	2月 6日(火)	3月 6日(火)	3月23日(金)
結 果 通 知 発 送 日	11月21日(火)	2月 8日(木)	3月 8日(木)	3月23日(金)
入 学 登 録 (入学金他振込締切日)	12月 7日(木)	2月16日(金)	3月15日(木)	3月28日(水)
入 学 登 録 締 切 日 (書 類)	12月 8日(金) 消印有効	2月19日(月) 消印有効	3月16日(金) 消印有効	3月29日(木) 消印有効

試験場 桜の聖母短期大学 福島市花園町3-6 TEL 024-534-7137(代)

4 2018年度(平成30年度)こども保育コース「表現力」について

※下記の選抜区分で、「表現力試験」を行います〔2分程度〕

- 一般入試前期日程 ○一般入試後期日程
- 社会人入試・帰国子女入試・外国人学生入試

表現力

- 自分の得意な分野で表現する
- 保育者として子どもを楽しませることが出来るもの
例：・得意な楽器演奏(ピアノ以外の楽器は自分で準備する)。
曲目は自由曲。
・歌、手遊び歌、身体表現。
・本の読み聞かせ(本は自分で準備する)。
・ペープサート、紙芝居、エプロンシアター、パネルシアター他。
・その他得意な分野で自分の表現力をあらわせるもの。

※指定校・公募・特別推薦入学選考においては、表現力は課しません。

5 受験上の注意

1. 受験上の注意

(1) 受験票の交付について

- ・ 出願書類に不備がないことを確認のうえ、受験票を返送します。
- ・ 試験日の2日前の時点で受験票が未着の場合は、本学入試・広報部までお問い合わせください。

(2) 受験票の携帯等

- ・ 交付された受験票は必ず携帯し、面接会場への入室の際に提示してください。
- ・ 試験当日受験票を忘れてたり紛失した場合は、試験開始前に係員に申し出て、再発行の手続きをとってください。

(3) 入室時間等

- ・ 受験票に記載のとおり、集合時間15分前には会場にお入りください。
- ・ 携帯電話およびPHS等は、試験会場では必ず電源を切っておいてください。
- ・ 時計の使用は、時計機能だけのものに限りです。
- ・ 試験時間の半分以上遅刻した場合、試験会場への入室を認めません。交通事情等の理由により遅れる場合は、必ず電話連絡をしてください。

2. その他

- ・ 試験前日の試験場の下見については、本学所在地の確認のみとし、建物内への立ち入りを禁止します。
- ・ 昼食の準備が必要な場合は、受験票の通信欄でお知らせいたします。
- ・ 障がいのある方で、受験の際に特別の配慮を必要とする場合は、事前に入試・広報部まで申し出てください。
- ・ 受験票は試験後も大切に保管してください。

6 入学試験等の実施内容

指定校制推薦入学

1. 出願資格

- ① 2018年3月、本学の指定した高等学校を卒業見込みの者
- ② 本学への入学を第一志望とする者
- ③ 高等学校長の推薦を受けた者
- ④ 指定人数及び成績基準は、各指定高等学校長に文書で通知する

2. 選考方法

キャリア教養学科	面接……………	7分
生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース	面接……………	7分
生活科学科食物栄養専攻	面接……………	7分

3. 入学検定料 30,000円

- ① 振込期間 「入学選抜日程」参照 銀行取扱い時間内
- ② 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、最寄りの金融機関から指定する銀行口座に振り込むこと
- ③ 検定料納入票は入学志願票と一緒に提出すること

4. 出願期間・書類

① 出願期間	「入学選抜日程」参照 郵送必着
② 入学志願票	写真貼付(2箇所)に貼付のこと、受験票裏面に342円切手を貼付のこと
③ 高等学校の調査書	高等学校発行のもの
④ 高等学校長の推薦書	選考区分・志望学科等を○で囲むこと
⑤ 志願理由書	所定用紙を使用のこと
⑥ 検定料納入票	取扱銀行出納印のないものは無効
⑦ 減免申請書	該当される方のみ ※家計基準を証明する書類添付

- ※ ③を除き、募集要項巻末の用紙を使用すること
- ※ 一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

5. 合格発表について

- ① 合格通知発送日 「入学選抜日程」参照
- ② 合否の結果は高等学校長及び本人宛に郵便にて通知する。地域により到着に多少の差が生ずる場合がある(電話等の問い合わせには一切応じない)
- ③ 不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

6. 入学手続について

- ① 入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 「入学選抜日程」参照 銀行取扱い時間内
 - ② 必要書類の締切日 「入学選抜日程」参照 郵送消印有効
- ※ 納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

公募制推薦入学

1. 出願資格

- ① 2018年3月、高等学校を卒業見込みの者
- ② 本学への入学を第一志望とする者
- ③ 高等学校長の推薦を受けた者
- ④ 成績基準 【キャリア教養学科】 全体の評定平均値3.0以上
 【生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース】 全体の評定平均値3.0以上
 【生活科学科食物栄養専攻】 全体の評定平均値3.0以上

2. 選考方法

キャリア教養学科	課題レポート：出願時提出(事前) 次の2問から1つを選んで、原稿用紙に800字以内で手書きして提出してください。 ①あなたが現在住んでいる地域を、海外からの観光客に魅力的であると思ってもらえるようなアイデアを具体的に述べてください。 ②「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」という言葉について調べ、あなたの考えを述べてください。 面接(試験当日)…………… 15分
生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース	課題レポート：出願時提出(事前) 次の2問から1つを選んで、原稿用紙に800字以内で手書きして提出してください。 ①あなたは、保育の仕事に志すにあたって、どのような保育者になりたいと思いますか。具体的な体験を基に述べてください。 ②「子どもにとって遊びとは」について、あなたの考えを述べてください。 面接(試験当日)…………… 15分
生活科学科 食物栄養専攻	課題レポート：出願時提出(事前) 次の2問から1つを選んで、原稿用紙に800字以内で手書きして提出してください。 ①日本の伝統的な食事である和食の特徴と、和食を継承していくためにはどうしたらよいか、あなたの考えを述べてください。 ②「あなたが考えている栄養士像とは何か」について、あなたの考えを述べてください。 面接(試験当日)…………… 15分

3. 入学検定料 30,000円

- ① 振込期間 【入学選抜日程】参照 銀行取扱い時間内
- ② 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、最寄りの金融機関から指定する銀行口座に振り込むこと
- ③ 検定料納入票は入学志願票と一緒に提出すること

4. 出願期間・書類

① 出願期間	【入学選抜日程】参照 郵送必着
② 課題レポート	巻末綴じ込みの原稿用紙を使用
③ 入学志願票	写真貼付(2箇所貼付のこと)、受験票裏面に342円切手を貼付のこと
④ 高等学校の調査書	高等学校発行のもの
⑤ 高等学校長の推薦書	選考区分・志望学科等を○で囲むこと
⑥ 志願理由書	所定用紙を使用のこと
⑦ 検定料納入票	取扱銀行出納印のないものは無効
⑧ 減免申請書	該当される方のみ ※家計基準を証明する書類添付

※ ④を除き、募集要項巻末の書式を使用すること

※ 一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない

5. 合格発表について

- ① 合格通知発送日 **「入学選抜日程」参照**
- ② 合否の結果は高等学校長及び本人宛に郵便にて通知する。地域により到着に多少の差が生ずる場合がある(電話等の問い合わせには一切応じない)
- ③ 不合格の場合、それ以後に実施される試験を再受験することができる。その場合、学生募集要項に従い、改めて出願手続を行うこと。その際検定料の50%の減免措置が受けられる

6. 入学手続について

- ① 入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 **「入学選抜日程」参照** 銀行取扱い時間内
 - ② 必要書類の締切日 **「入学選抜日程」参照** 郵送消印有効
- ※ 納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

一般入学試験 前期日程・後期日程

1. 出願資格

- ① 高等学校を卒業した者及び2018年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者及び2018年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した、在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑥ 国際バカロレア資格を有する者で18歳に達した者
- ⑦ 外国において学校教育における12年間の課程を修了した者またはこれに準ずると認められた者

2. 選考方法・配点

キャリア教養学科	国語：国語総合(小論文を含む、古文・漢文を除く) 60分 (配点/100点満点、内小論文50点) 面接…………… 10分
生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース	国語：国語総合(小論文を含む、古文・漢文を除く) 60分 (配点/100点満点、内小論文50点) 面接…………… 8分 表現力(P7参照) …………… 2分程度
生活科学科 食物栄養専攻	国語：国語総合(小論文を含む、古文・漢文を除く) 60分 (配点/100点満点、内小論文50点) 面接…………… 10分

日本語検定2級合格者は、科目試験「国語総合」が免除となります。該当者は、合格証明書(写し可)を添付してください。

3. 入学検定料 30,000円

以下の④に該当する場合には検定料の減免措置が受けられる

- ① 振込期間 **「入学選抜日程」参照** 銀行取扱い時間内
- ② 学内所定の振込依頼書に必要事項を記入し、最寄りの金融機関から指定する銀行口座に振り込むこと
- ③ 検定料納入票は入学志願票と一緒に提出すること
- ④ **本学を再度受験する場合は、検定料の50%を減免する(ただし、必ず検定料減免該当者用の振込依頼書を使用すること)**

4. 出願期間・書類

① 出願期間	「入学選抜日程」参照 消印有効
② 入学志願票	写真貼付(2箇所)に貼付のこと、受験票裏面に342円切手を貼付のこと
③ 右記証明書1通	・ 出願資格①の該当者は出身高等学校の調査書 ・ 出願資格②、④の該当者は成績証明書 ・ 出願資格③～⑦の該当者はそれぞれの条件を満たす証明書
④ 検定料納入票	取扱銀行出納印のないものは無効
⑤ 減免申請書	該当される方のみ ※家計基準を証明する書類添付

- ※ ③を除き、募集要項巻末の用紙を使用すること
- ※ 一度提出された書類並びに検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しない
- ※ 締切日近くに出願した場合に、受験票返送の時間的余裕がないと思われるときは、受験票を本学で預ることがある

5. 合格発表について

- ① 合格通知発送日 「入学選抜日程」参照
- ② 合否の結果は郵便にて通知し、学内掲示による合格者の発表は行わない
(電話による問い合わせには一切応じない)

6. 追加合格

- ① 正規合格者の入学手続きに欠員が生じた場合、追加合格候補者に順次連絡する。なお、追加合格候補者には結果通知発送時に文書で通知する
- ② 詳細については追加合格候補者通知に記載する

7. 入学手続きについて

(1) 手続方法

- ① 入学金及び前期授業料等学生納付金の納入
手続期間 「入学選抜日程」参照 銀行取扱い時間内
- ② 必要書類の締切日 「入学選抜日程」参照 郵送消印有効
- ③ 納入した入学金は理由のいかんにかかわらず返還しない

(2) 入学登録の取り消し

- ① 入学を取り消す場合は、入学手続きに関する書類で指示する「入学登録取消届出書」で届け出る。期限までに受理された場合、入学金を除く授業料等学生納付金を返還する。詳しくは入学手続きに関する書類に明記する

入学登録取消届出締切日 2018年3月31日(土) 12:00 必着

- ② 提出先(宛先を明記しない場合、手続に遅れを生ずる場合があるので注意すること)
桜の聖母短期大学 入試・広報部宛

特別推薦入学

出願に際しては、必ず事前にお電話でお問い合わせください。
(学科・専攻・コース等によっては実施しないことがあります)

1. 募集人員

- キャリア教養学科 若干名
- 生活科学科福祉こども専攻こども保育コース 若干名
- 生活科学科食物栄養専攻 若干名

2. 出願期間・試験日・合格通知発送日

「入学選抜日程」参照

3. 出願資格

- (1) 高等学校を卒業した者および2018年3月卒業の者(本学への入学を条件とする)
- (2) 本学の2018年度入試不合格者は、特別推薦入学への出願はできません。
- (3) 学校長の推薦ある者

4. 試験科目

キャリア教養学科	面接……………	10分
生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース	面接……………	10分
生活科学科 食物栄養専攻	面接……………	10分

社会人入学試験

詳細については、入試・広報部まで問い合わせてください

1. 募集人員

- キャリア教養学科 若干名
- 生活科学科福祉こども専攻こども保育コース 若干名
- 生活科学科食物栄養専攻 若干名

2. 出願資格

入学時に満22歳以上で、下記のいずれか一つに該当する者

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (7) その他本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3. 出願期間等

「入学選抜日程」参照

4. 試験科目

キャリア教養学科	小論文…………… 60分 面接…………… 10分
生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース	小論文…………… 60分 面接…………… 8分 表現力(P7参照) …… 2分程度
生活科学科 食物栄養専攻	小論文…………… 60分 面接…………… 10分

帰国子女入学試験

詳細については、入試・広報部まで問い合わせてください

1. 募集人員

- キャリア教養学科 …… 若干名
- 生活科学科福祉こども専攻こども保育コース …… 若干名
- 生活科学科食物栄養専攻 …… 若干名

2. 出願期間・試験日・合格通知発送日

「入学選抜日程」参照

3. 試験科目

キャリア教養学科	国語基礎テスト…………… 60分 面接…………… 7分
生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース	国語基礎テスト…………… 60分 面接…………… 7分 表現力(P7参照) …… 2分程度
生活科学科 食物栄養専攻	国語基礎テスト…………… 60分 面接…………… 7分

外国人学生入学試験

詳細については、入試・広報部まで問い合わせてください

1. 募集人員

- キャリア教養学科 …… 若干名
- 生活科学科福祉こども専攻こども保育コース …… 若干名
- 生活科学科食物栄養専攻 …… 若干名

2. 出願期間・試験日・合格通知発送日

「入学選抜日程」参照

3. 試験科目

キャリア教養学科	日本語…………… 60分 面接…………… 10分
生活科学科福祉こども専攻 こども保育コース	日本語…………… 60分 面接…………… 7分 表現力(P7参照) …… 2分程度
生活科学科 食物栄養専攻	日本語…………… 60分 面接…………… 10分

7 学生納付金等一覧(2018年度予定)

◎学生納付金等の延納・分割納入にかかわる特別措置

金融機関からの教育資金借入手続等の理由で、入学手続時に納入すべき学生納付金等の全額を納入することが困難な場合、入学金の納入を条件に延納・分割納入をすることができます。合格後、入試・広報部へご連絡ください。入学金減免制度については、P4をご確認ください。

■第1学年学費等(入学手続時)

(円)

費用	キャリア教養学科		生活科 学 科			
			こども保育コース		食物栄養専攻	
	一般納付者	入学金減免者	一般納付者	入学金減免者	一般納付者	入学金減免者
入 学 金	290,000	150,000	290,000	150,000	290,000	150,000
授 業 料(前期)	345,000	345,000	345,000	345,000	345,000	345,000
施設充実費(前期)	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000
教育充実費(前期)	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
実 験 実 習 費	—	—	24,000	24,000	20,000	20,000
学 生 会 費	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
計	841,700	701,700	865,700	725,700	861,700	721,700

■第1学年学費等(後期)

(円)

第1学年(後期) (口座引落し)	キャリア教養学科	生活科 学 科	
		こども保育コース	食物栄養専攻
授 業 料(後期)	345,000	345,000	345,000
施設充実費(後期)	130,000	130,000	130,000
教育充実費(後期)	60,000	60,000	60,000
あかしゃ会費	18,000	18,000	18,000
計	553,000	553,000	553,000

8 その他(奨学金制度) ※別紙要項あり

I 入学前予約型奨学金(桜の聖母短期大学奨学金)

(給付型：2018年度指定校・公募制推薦受験予定者対象)

受付期間	2017年8月1日(火)～9月8日(金) 郵送必着 ※8月11日(金)～8月17日(木)を除く
試験日	2017年9月16日(土)
選考方法	①国語基礎テスト ②面接 ③書類審査
採用人数	15名
免除額	年額 345,000円(授業料の50%相当額を免除)

※詳細は、別紙「**入学前予約型奨学金(桜の聖母短期大学奨学金)要項**」でご確認ください。
申請にあたっては、家計基準あり。

II マルグリット・ブールジョワ奨学金(CND奨学金)

上記採用者の一部は、「マルグリット・ブールジョワ奨学金(CND奨学金)」で支援をしております。これは、カナダにある本学院設置母体であるCongregation・ド・ノートルダム本部からの寄付金を基に運営されております。勉学に対して意欲があり、かつ本学を第一志望として入学を希望するが、経済的理由により本学入学を断念せざるを得ない方が対象となっております。

III 桜の聖母短期大学資格特待生奨学金

(給付型：2018年度指定校・公募制推薦受験予定者対象)

受付期間	2017年8月1日(火)～9月8日(金) 郵送必着 ※8月11日(金)～8月17日(木)を除く
試験日	2017年9月16日(土)
資格条件	実用英語技能検定2級合格者、日本語検定試験2級合格者、P検2級 TOEIC500点以上、TOEFLiBT50以上の のいずれか1つの資格取得者または資格取得見込者
選考方法	①国語基礎テスト ②面接 ③書類審査
採用人数	若干名
免除額	年額 345,000円(授業料の50%相当額を免除)

※詳細は、別紙「**桜の聖母短期大学資格特待生奨学金制度**」でご確認ください。

IV 桜の聖母短期大学被災者特別支援制度(詳細はP5をご覧ください)

V その他

貸与		募集時期	貸与額(月)	資格	返済期間	
日本学生支援機構奨学金	第1種奨学金	自宅外	4月	30,000円	審査あり	卒業後9年
		自宅	4月	53,000円	審査あり	卒業後12年
		自宅外	4月	60,000円	審査あり	卒業後13年
	第2種奨学金		4月	30,000円	審査あり	卒業後 9年～16年
				50,000円		
80,000円						
100,000円						
			120,000円			
福島県奨学資金	自宅・自宅外	4月	40,000円	審査あり	卒業後10年	
桜の聖母短期大学同窓会奨学金	自宅・自宅外	4月	※	審査あり	卒業後3年	

※学則に定められた学費の範囲内になります。

9 入学試験における個人情報の開示について

桜の聖母短期大学では入学試験の受験者に関わる個人情報を、受験生本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は次の要領でお申し込みください。

●開示対象の試験区分と開示内容

学科・専攻・コース	試験区分	開示内容
キャリア教養学科	公募制推薦入学	段階別評価、面接判定
	一般入学試験(前・後期)	科目得点、面接判定
生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コース	公募制推薦入学	段階別評価、面接判定
	一般入学試験(前・後期)	科目得点、面接判定
生活科学科 食物栄養専攻	公募制推薦入学	段階別評価、面接判定
	一般入学試験(前・後期)	科目得点、面接判定

●申込み方法

出願時に入学試験志願票AおよびBの「成績開示」欄の「希望する」に○をつけてください。出願受付後、受験票に「受付済」と朱印し、送付します。

なお、出願時に成績開示を希望しない方は、出願後に成績開示を希望することはできません。

●開示方法

1. 入学試験受験票を持参し、入試・広報部窓口にて提示してください。
2. 書類を確認後、「入学試験成績開示申請書」を配布します。
3. 「入学試験成績開示申請書」に記入し、証紙(開示手数料1,000円分)を貼り付けて窓口にて提出してください。
4. 開示については受験生本人に限り、窓口での閲覧のみとします。(代理人は不可)

●開示期間

2018年4月16日(月)～4月20日(金)

窓口受付 10:00～15:00

(入学試験に関わる個人情報の取り扱いについて)

入学試験志願書および出願書類に記載された個人情報は、桜の聖母短期大学が入学試験の業務全般(①入学試験運営・実施②合格発表③入学手続と、これらに付随する事項)を行うために使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

受験生から収集した個人情報は厳重に管理し、特定の事情がない限り、ご本人の承諾なく第三者に開示提供することはありません。但し、高等学校における指導上の配慮を鑑み、出身高等学校には結果を通知させていただく場合があります。(「入学試験における個人情報の開示について」P17を参照)

また、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩などの事故を防ぐために万全の防止策を実施いたします。

◎入学試験終了後の取り扱いについて

【出願書類】…入学試験で使用した出願書類は一定期間後、破棄処分しております。

【入試データ】…入学試験終了後、入学者データは必要なデータのみ入学後の学籍基本情報としてそのまま利用させていただきます。なお、不合格者および入学辞退者のデータは更新されません。

※入学試験における個人の合否データは本学の入試データとして保存します。高等学校に情報提供する場合には合否結果のみとし、個人の成績データは一切提供しません。

◎入学試験に関する個人情報のお問い合わせ先は下記の通りです。

桜の聖母短期大学 入試・広報部

電話 024-534-7137(土日、祝日を除く9:00~17:00)

FAX 024-531-2320

E-mail mseibo@ssjc.ac.jp

10 入学後の個人情報保護に関する本学の取り組みについて

1. 個人情報に対する本学の基本姿勢

本学では、学生の個人情報を、学生の教育研究および学生支援に必要な業務を遂行するために利用しています。一方、個人の尊厳および基本的人権の尊重の立場から、プライバシーを中心とした個人情報は確実に保護されなければなりません。本学では、個人情報の保護に関する法律や政令、文部科学大臣が定める指針等の基準を遵守しながら、学生個人情報の保護に努めています。さらに、学院規程に基づき、全学的に個人情報に関する学内基準を制定し、個人情報の収集、管理、利用、開示、提供について組織的な管理措置、技術的・物理的管理措置を講じるとともに、人的管理措置として、教職員に対する全学的な教育・啓蒙活動を通じて個人情報の適正な利用と保護に努め、あわせて対策基準および遵守状況の継続的な評価、見直しを行いながら常に改善を図ってまいります。

2. 学生の個人情報の保護について

学生の個人情報を利用するにあたり、学生個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護することを目的として「桜の聖母短期大学学生情報取扱基準」を制定しています。その内容は、以下のとおりです。

○「学生個人情報」とは

現在および過去の学生等ならびに入学予定者、学生に付随する保証人等、本学の設置機関を利用する者に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日、その他既述により特定の個人を識別することができることとなるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む)をいいます。

○利用目的の特定

学生個人情報は、本学の教育研究および学生支援に必要な業務を遂行するために利用します。

○適切な取得

学生個人情報を取得するときは、適正な手段により取得します。なお、思想、信条および宗教に関する学生個人情報は、いかなる理由があろうともこれを取得しません。

○利用目的の通知等

学生本人から直接書面(電子的方式、磁気的方式、その他、人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録を含む)に記載された当該本人の学生個人情報を取得する場合は、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示します。利用目的を変更した場合は、変更された利用目的について、本人に通知または公表します。

○データ内容の正確性の確保

学生個人データは、利用目的の達成に必要な範囲において、正確かつ最新の内容に保ちます。

○安全管理措置

学生個人データの漏洩、滅失または毀損の防止その他の学生個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置を講じています。教職員に学生個人データを取扱わせるに当たっては、当該学生個人データの安全管理が図られるよう、当該教職員に対する必要かつ適切な監督を行っています。

学生個人データの取扱いの全部または一部を委託する場合は、その取扱いを委託された学生個人データの安全管理が図られるよう、委託を受けた者に対する必要かつ適切な監督を行っています。

○第三者提供の制限

学生データは、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、(1)法令に基づく場合、(2)個人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき、(3)その他学長が特に必要であると認めたときはこの限りではありません。

○開 示

学生本人から当該本人が識別される学生個人データの開示を求められたときは、本人に対し遅滞なく当該個人データを開示します。ただし、開示しないことが妥当であるときは、学生個人データの全部または一部について開示しないことがあります。その際、本人に対し遅滞なく理由を付してその旨を通知します。

○訂 正 等

学生本人から、当該本人が識別される学生個人データの内容が事実でないという理由によって、当該学生個人データの訂正、追加ま

たは削除を求められたときには、利用目的の達成に必要な範囲内において、遅滞なく必要な調査を行い、その結果に基づき、当該学生個人データの内容の全部もしくは一部について訂正等を行ったとき、または訂正等を行わない旨の決定をしたときは、本人に対し、遅滞なく理由を付してその旨(訂正等を行ったときは、その内容を含む)を通知します。

○苦情処理の窓口

ご意見・ご質問がありましたら、**学生個人情報窓口(事務部：事務長024-534-7137)**までお問合せください。

3. 個人情報の利用目的について

学生(現在および過去の学生等ならびに入学予定者、本学の設置する機関を利用する者)および保証人(保護者等)の個人情報は、以下のとおり、本学の教育研究および学生支援に必要な業務を遂行するために利用します。なお、利用目的を変更した場合は、変更された利用目的について本人に通知または公表します。

1) 学生の個人情報

入学関係：入学志願者に対する選抜試験運営・入学手続(編入学・再入学を含む)学生証交付。

修学関係：履修相談・修学指導、学業奨励、研究活動支援、履修登録、授業・試験運営、成績処理、単位認定、進級・卒業判定、卒業式の式次第・点呼、諸資格判定、学位記授与、単位互換協定による特別聴講生、国際交流、栄養士・保育士資格および関連業務、教員免許申請、外部団体実施の試験、各実習、見学会、国内研修プログラム等。

学籍関係：休学、復学・退学手続、転学科・専攻手続。

学生生活：学生生活全般に関わる指導・助言、福利厚生施設の紹介、奨学生選考、奨学金交付・償還、定期健康診断、日常的な健康診断、課外活動支援、弔慰、災害見舞、学生にかかる保険等。

進路関係：キャリア(進路)形成支援、求職登録、就職斡旋、編入学・留学に関わる指導、資格取得のための課外講座運営。

施設利用：図書館情報センター、ボランティアセンター、生涯学習センター、教室、駐輪場、部室、講堂等。

その他：各種連絡、通知、諸証明書発行、用具・備品等の貸与、学則による処分、各種統計、同窓会、卒業アルバム送付。

2) 保証人の個人情報

学生の修学指導等に必要な連絡。各種送付物(学業成績通知、学費関係、大学行事案内等)の発送。大学関係諸団体(「あかしや会」等)の要請による保護者宛送付物の発送業務代行、奨学生選考

4. 個人情報の第三者提供について

本学では、保証人(保護者等)あらかじめ本人の同意を得た上で、学生の個人情報を以下のとおり第三者に提供することがあります。なお、これ以外に提供の必要性が生じた際には、その都度、本人から意志確認の手続を取ります。

1) 学生の学業成績等、修学状況を保証人に提供する

本学では、保証人(保護者等)と連携した個別修学指導を教育上有用な取組と考えており、学期および学年末の成績が確定した段階で保証人宛に「学業成績通知書」を送付し、修学状況に関する問い合わせや相談に応じております。また、学生の単位取得状況や進級・卒業条件の充足度などを保護者の皆様に提示しながら、お子様の進学や就職、学生生活に関して個別面談を行っております。

保証人に対する大学からの情報提供を可能とするためには、誓約書の中で本人に「同意する」という意思表示を行っていただく必要があります。なお、入学後に本人からの求めに応じて「同意」の有無を変更することは可能です。

2) 資格取得における関係機関への学生個人情報の提供について

資格取得のための実習および資格申請に際して、実習先(機関・施設)および資格取扱機関へ提供する学生個人情報については、必要最小限度の学生個人情報の提供を行っています。

3) 求人事業所に対する学生個人情報の提供について

本学に求人申込みのあった企業等などから出身者の確認や出身者名簿の提供依頼があった場合、就職活動以外には絶対に使用しないという「誓約書」の提出をいただき、学生の個人情報の提供を行っています。提供する個人情報については、学生氏名・帰省先の住所のみです。

なお、この件に関する同意確認は、対象学年に進級した際にあらためて行います。

5. 入学手続者への課題発送について

本学では、入学手続を終えた方に各学科・専攻・コースより入学前課題を発送しております。